

日本一人口の多い村 よみたんそん

# 議会だより



平成 27 年 12 月末現在  
(人口 41,204 人)

64号 2015年12月  
定例議会

題字：長 間 凛 (古堅小学校 6 年生)

第 4 回山芋スーブチャンピオン大会  
団体 1 位 瀬名波



審査員の目も真剣です



個人の部優勝者!

2016年(平成28年 2月発行)

## 平成27年 第444回臨時会・第445回12月定例会報告

会 第444回 臨時議会 平成27年11月25日

期 第445回12月定例議会 平成27年12月8日～17日

## 一般会計補正予算

4億2,393万8千円を追加し、

総額**153億2,913万1千円に!!**

### 主な歳出予算

- 地域振興センター備品購入
- 村道道路維持補修工事
- 公園への遊具設置等…大湾公園、横田公園 他

### 平成27年 第444回 臨時会 議決結果

件 名	議決結果
平成27年度 村道波平～都屋線整備工事請負契約の締結について憲法違反の「安全保障関連法案」の廃案を求める意見書	可 決
平成27年度 残波岬公園改築工事請負契約の変更について	可 決
物品供給（健康づくり支援システム機器購入事業）契約について	可 決



Q 村政を問う!! 一般質問



榮 上地

ないよう、防災、環境面において十分留意しながら、施設の建設を行うとともに完成後も法令等に基づき適切な管理を行う。

**環境補足協定は法的拘束力を有する規定である**

**問** トリイ基地内で有害物質とか環境汚染状態が発生した時、調査は可能か。

**答** 環境補足協定に規定する事態が発生した場合においては、当然、調査の対象になるものと認識している。

**問** 村の防災対策でトリイ基地の問題も考えているか。

**答** 今後、検討していく。

**本村の新火葬場建設において村民並びに近隣住民に不安を与えないよう取り組む**

**問** 山田区からの意見書に対する対応は。

**答** 周辺住民に迷惑をかける



雑草で見えなくなった不法投棄違反の看板

**不法投棄は法律違反である**

**問** 不法投棄の対策は。

**答** 村としては早急に投棄物の撤去を行うとともに、定期的な草刈りやロープを張る等、地権者等による継続的な土地管理を依頼している。

**問** 不法投棄違反の看板の

管理はどうなっているか。

**答** 雑草等によって看板が見えなくなっている場合や看板の破損等については、気づき次第対応を行っている。

**赤犬子宮前のバス停標示板の移動に伴う交通渋滞について**

**問** その経過と対策は。

**答** 移動前は、バス停車帯がなく路面標示のみで歩道と車道の区別がなされていたため、交通安全の解消を図る目的で歩道と車道を分離する歩道設置工事がなされた。交通渋滞緩和策として、県においては古堅小学校入口交差点の信号制御適正化による対策案が示されている。

**マイナンバー制度について**

**問** 本村の通知カードの総数、返送された数等は。

**答** その総数は1万540通で返送された数が161通（配達率84%）である。

**問** 情報流出対策等は。

**答** 地方自治体の総合行政ネットワーク以外の外部ネットワークと基幹系ネットワークは遮断している。また、基幹系システムの端末内のファイルを外部記憶装置への持ち出し制限を行っている。



長濱 宗則

**読谷村の嘱託、臨時職員の雇用格差改善を求める**

**問** 平成27年度4月1日、時点での正規、嘱託、臨時職員人数は

**答** 正規269人、嘱託210人、臨時110人です。

**問** 嘱託、臨時職員の年齢別男女別構成比率は

**答** 嘱託職員は男性41人、女性169人です。年齢別は20代55人、30代59人、40代45人、50代39人、60代12人です。

**問** 嘱託、臨時職員の昇給はありますか

**答** 嘱託職員は昇給制度はありませんが、臨時職員は日当制で昇給はない。

**問** 嘱託、臨時職員の社会保障制度はありますか

**答** 社会保障、厚生年金等は完備されている。

均月収は正規職員27万2千620円、嘱託職員17万9千017円、臨時職員13万7千567円です。

**問** 正規職員は269人、嘱託、臨時職員320人、嘱託、臨時職員が54%を占め、その内、嘱託、臨時職員で実に81%を女性が占める。産休、育休制度は整っているか

**答** 読谷村では嘱託、臨時職員に対する産休、育休制度はない、情報も収集しながら検討していきたい。

**問** 公立保育所における、正規職員、嘱託、臨時職員の平均月収はいくらか

**答** 平成26年度における平均月収は、正規職員、嘱託、臨時職員は公共サービスに影響が出てくると思うが、嘱託・臨時職員の労働



条件の向上は必要不可欠か  
と感じている。調査、検討  
したい。

### 読谷村の防災から

問 読谷村の自主防災会名  
と防災組織率は

答 長浜、都屋、楚辺、渡  
具知、大添の5か所で組織  
率25.7%。

問 防災ラジオの導入の予  
定はないか

答 読谷村防災情報システ  
ム整備基本計画を策定中  
あり、災害時に村民への情  
報伝達手段として補完シス  
テムの導入も検討している。



災害時に役立つ防災ラジオ

### ふるさと納税の進捗 状況は

答 来年度、早々にポータ  
ルサイトに記載できるよう、  
庁内で議論を進めている。  
来年度4月からお返し特産品  
の検討も企業と意見交換し  
ている。

### 待機児童ゼロ対策か ら

問 新規2認可保育園の開  
園で目標に近づけるか

答 平成29年度に2園の運  
用開始で目標に近づけると  
考えている。

問 保育士確保のために読  
谷村で保育士試験対策講座  
の開設は出来ないか

答 近隣市町村の動向を見  
ながら検討したい。



仲宗根盛良

### 世界遺産座喜味城跡の 有効活用について

問 村観光協会からも座喜  
味城の有効活用について連  
携の希望があるが、村の考  
え方を伺いたい

答 使用方法には制約もあ  
りますが、商工会、観光協  
会とも連携をして行く。  
問 座喜味公民館前の一方  
通行も有効活用できないか  
答 座喜味地域の地域力も  
いかして検討したい。

### 資源ごみ集回収事 業奨励金の増額につ いて

問 ごみの減量と資源化に  
向けて奨励金の増額など村  
の方向性を伺いたい

答 事業の周知に取り組み  
活動団体を増やす事も含め  
検討したい。

### 災害時の非常用食の 試食について

問 避難訓練と一緒に試食  
会などの計画はできないか。

答 備蓄食料の試食もも行っ  
ており、希望する団体にも  
拡大して行きます

問 防災における夜間訓練  
も必要であり、その計画は  
調査し、検討したい。

### 役場職員の定数管理 はどうなっているか。

問 職員の採用計画と配置  
の方針を伺いたい

答 平成25年度に策定した  
計画を基本に、重点施策を  
はじめ、行政サービス向上  
をめざし配置を行っている。  
問 保育園においては正規  
職員よりも非正規職員が多い、

問 資源ごみの持ち去りに  
対する指導の強化を求める  
答 指導を強化します。又、  
車両のナンバール等を健康環  
境課に連絡して下さい。

### スケートボード施設 を残波岬にできない か

問 児童生徒に人気のある  
スケートボード施設を残波  
岬の宇宙展望塔跡地へ計画  
してはどうか

答 施設の管理面も含め調  
査中で、同跡地を候補地と  
して検討している。

問 学校での指導方法を伺  
いたい

答 学校と連携して安全指  
導を強化していく。

県からの改善指導もあったが、  
どのように検討されたか  
答 今後の公立保育園のあ  
り方を検討する中から方向  
性を出した。

### こども医療費助成事 業の拡大を求める

問 現行は入院が中学まで、  
通院が小学校就学前までです。  
通院を小学校卒業まで拡大  
できないか

答 財源確保に課題があり、  
拡大はできない。

デルとして展示しておりま  
すが、内容を強化し、継続  
して展示していく。

### 糖分や塩分、油分の 含有表示について

問 役場ロビーなどへ陳列  
棚を常設し、村民への健康  
教育の一環として活用する  
考えはないか

答 村民ホールにフードモ



児童生徒に人気のある  
スケートボード施設



比嘉 幸雄

### 防犯灯の設置状況について

現在不審者情報があれば教えてください  
**答** 長浜の方で声掛けの事案があると聞いています。

**問** 夕方6時以降この通学路を通ったことがある方はいますか。いないみたいですね。この通学路を通って帰る生徒たちは毎日暗い道を通るわけです。不審者のかたがとも好きなんです。こんな所、国道バイパスが開通しない前、農業支援センターの間から通学路があり、防犯灯もついています。この防犯灯どうなっているか  
**答** 今は点灯していない。

**問** 読谷中学校の通学路である、先進農業支援センター裏に防犯灯がなく、生徒の安全が確保されていないと考えるが村の考えを伺う  
**答** 防犯灯の設置につきましては、優先順位を決め、毎年整備していますが、質問箇所につきましては、電力柱がなく設置は難しい場所ではありますが、次年度以降検討したい。

**問** 過去5年間の防犯灯の予算は  
**答** 防犯灯の設置は毎年70万円です。

**問** 年間70万円というのは少ないと思う。議会と地域との意見交換会では必ず防犯灯の設置要望が出てくる  
**問** 電柱がないところが一

番危ない所です。自立型の防犯灯でも木柱で施工すれば、共架柱と値段的に変わらないのでは  
**答** 確認させていただきます、次年度以降の設置に向け検討させていただきます。



読谷中学校への通学路に外灯がない

**問** その防犯灯は5灯ついている。この通学路に並べられないか  
**答** この防犯灯を移設した場合そのまま使っても1本5万円くらいかかる。

**問** 電柱がない所に防犯灯がつかない理由は  
**答** 電柱に共架したほうが安価な値段で出来る。

**問** 電柱がないところが一

**問** 平成27年度より3名の嘱託職員のみではついているとの説明はありましたが、同教室の募集があったという話は聞こえません。説明を求めます  
**答** 今年度の教室の募集は行っておりません。

### 陶芸教室について

### 国民保護法について

平成28年度については通常どおりやるということ館長担当と確認は終わっています。

**問** 新聞紙上にて読谷村は未策定との報道がありました。それについて説明を求めます  
**答** 読谷村の歴史的体験等も踏まえ、慎重に対応していくとの姿勢で、今日に至っている

### 県外先進地視察より

**問** 情報化時代の議会改革としての、タブレット端末導入についての考えを伺う  
**答** 本村においてタブレット端末の導入については現在考えておりません。



知花 徳栄

### 村道北浜屋線の今後の方針について

**問** 開発計画の見直しにより進入路を儀間13号線に変更の経緯がある。今後の方針は関係者、関係課と調整、協議を行い検討する  
**問** 村道として機能してない道路は廃道を早めにするべきであるが、駐車場等何か計画でもあるのか  
**答** 村道としては整備できないと考えており、宇座の海岸利用者も年々増えており、駐車場とかも含め、検討を具体的に進めて行く。

**問** 村営住宅について  
**問** 村条例の趣旨に基づき低所得者、生活保護世帯を優先に入居させるべきと思うが  
**答** 所得制限を設け公募に

より、住宅に困窮する低額所得者に提供できるようにしている。収入基準が超過の入居者へは退去勧告で自主退去をお願いしている。

**問** 環境保全(草刈り、清掃)はどうなっているか  
**答** 各村営住宅自治会で例年3回程度の草刈清掃を行う。

**問** 古堅、喜名団地はきれいに清掃、瀬名波については遊具の場所が清掃されてなく滑り台もポロポロで危険検査は行っているか  
**答** 遊具は確認しており、近々撤去する。

**問** 瀬名波団地進入路の路上駐車は防災面、地域住民に迷惑が生じており徹底指導すべきだが  
**答** 駐車場所以外の迷惑駐車は全世帯に禁止のピラ配布済で、今後も周知を徹底する。

**問** 読谷リゾート内、儀間海岸(片江原、二本松と舟着場)への侵入路が封鎖され、本来は自由に出入の場所だと地域住民の声もあるが

**答** 業社との覚書には出入口ではなく、使用する場合は業者へ手続きが必要と考える。覚書は地域と業者の道義的締結だと思っております。昔から生活と一体的な場所であり、出入りの自由を地域と共にお願いをしております。

27人、臨時一時預かり43人、延長保育34人が月の平均となっている

**問 読谷の児童生徒の視力についての実態はどうか**

**答** 視力が0.9以下の村内小学は41.7%、県は36.5%、中学は58.9%、県は49.4%との結果です

**問 サマースクールと幼稚園の一時預かり保育の状況は**

**答** 「先生方が地域にかかわってほしい」との教育長の思いが形になり、夏休みに各公民館で教師が出向いて学習支援を行っており、地域や子どもからは「よかつた」との感想。幼稚園の午後の一時預かりの平均利用数は



各公民館でサマースクールが行われる。

**問 子どもの貧困支援について、対策、推進の取組は**

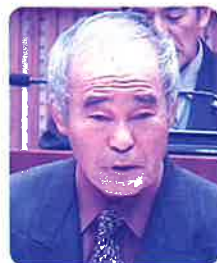
**答** 平成26年1月に「子ども貧困対策の推進に関する法律」が施行され、県は年度内に「子ども貧困対策計画」を予定、本村も県と連携し取り組みを役場内、多くの関係課とも検討を行い、課題に対応して参りたいと思っております。

**問** 牛肉の関税が現在35%から最終的に9%まで下がる畜産農家にとっては非常

**答** キビ321、養豚10、牛33農家、母豚482頭、子豚1430頭、牛は母牛479、子牛が270頭。

**問** キビ・養豚・畜牛農家数と飼養頭数は

**答** サトウキビ・畜産等では影響が懸念される。政府は総合的なTPP関連政策大綱を決定精価調整制度の安定運営や肉用子牛生産者補給制度の拡充・養豚経営安定政策の法制度と拡充などの対策が考えられる。



新垣 修幸

**環太平洋連携協定（TPP）発行に伴う影響について**

**問** 本村・県が影響を受けると思われる品目と対応策は

に不安な種、どういう影響が予想されるか

**答** 特に肥育農家が大部分影響を受け子牛が売れなくなることが考えられる

**問** 村としての対応は

**答** サトウキビについては機械化体系の推進。畜産については一括交付金で、母牛導入を継続し優秀な牛、豚をつくる推進を図る。

**使用済み小型家電のリサイクルについて**

**問** 携帯電話・ポータブル音楽プレイヤー・小型ゲーム機・電卓及び付属品類等のリサイクルはできないか

**答** 現在、比謝川行政事務組合美化センターにおいて導入に向けた検証を行っている今後、課題等を精査し実施に向けた調整を進める。

**問** 平成25年4から法制化されたが実施されなかった



使用済み小型家電の数々

**答** 比謝川行政事務組合の中で嘉手納町も含め早急の実施できるよう取り組む。

理由は

**答** どのような方法で実施するか調整において時間がなかったということでご理解頂きたい。

**植樹祭に植栽した樹木の維持管理について**

植樹祭が始まって数十年が経過しましたがこれまでの維持管理を伺う

**答** 村主催で21回3万8000本、残波しおさいの森事業で6回6万本を植樹、維持管理については主に除草作業を苗畑職員により年一、二回実施

**問** 残波岬公園に植栽した樹木がカヤやキンネムに覆われているが

**答** 維持管理に十分ではないと重々感じている。

**問** シルバー人材あるいは市民各団体に呼びかけては

**答** できればボランティアでやっていきたい。



津波古菊江

### 古堅南小学校、古堅中学校運動場の土、砂ぼこり等の対策は！

しても予算がかかりすぎる、ソフトパワー（ボランティア）等工夫して検討していく。



砂ぼこり舞うグラウンド“何とかして!!”（古南小グラウンド）

**問** 初年度登録135人で19種類直近で18人、ジャンル4種類、三年に一度更新で冊子はない。

**答** 今後社会教育団体やボランティア等の団体への配布は可能か

**問** ゆいまーる、社協、学校ボランティア等ニーズを確認して必要性があれば冊子も考える。

### 視聴覚ライブラリーの活用状況について

**問** 中部市町村会で運営しているが、本村での活用状況と実績を伺う

**答** 学校関係、社会教育団体等が利用しておりH26年4月からH27年3月の実施112件多くの団体の利活用を望む

### 人材バンク（生涯学習指導者）の活用について

**問** 人材バンクの整備はどのようにされているか（人材バンクの初年度登録人数とジャンル、直近の人数とジャンル）

**答** 適宜の散水が望ましいが人手が足りない、またスプリンクラーを設置すると

### 特定健診受診率について

**問** 目標達成の為の施策について伺う

**答** 地域の各種団体の集会

への訪問、健康まつりの開催ラジオ出演、広報誌への記事掲載等で情報発信しており受信者へのインセンティブも検討していく。

**問** 健康づくりサポーターは自治会、行政区をサポートしているか

**答** 両者サポートしているが行政区の皆さんに対してはサポーターや職員も訪問対応している。

### 比謝公園の整備事業について

**問** 公園内の遊具の設置予定はあるか

**答** プランコ、すべり台、スプリング遊具を設置予定。

**問** 比謝公民館が災害時の避難場所指定されているが隣接する公園の活用は

**答** 津波以外の使用法でハザードマップ上で区分している。

**問** 提案として災害対応ベランチの設置を望む。



山内 政徳

### 村道残波線の管理対策は

**問** 村道残波線の草刈り、外灯の設備等の対策は

**答** 歩道にはみ出して歩行者の支障となつている草木につきまちは、草刈り清掃など対応してまいります。また民有地から道路にはみ出した草木が原因であれば、その所有者などが行うべきと考えおりますが、関係課や関係機関等と連携を図りながら指導や草刈りなど適宜対応したい。防犯灯の修繕につきまちは予算の範囲内で対応してまいります。

**問** 現在のステーション方式から個別棟ごとの収集へ変更はできないか。

**答** 現在のところ、この件に関し沖繩県から相談や問い合わせ等はいただいておりますが、お話がございましたら変更の可否について具体的に検討を進めてまいります。

### 読谷郵便局の交通安全全対策は

**問** 読谷郵便局駐車場前の車輛の混雑について。交通安全対策考えられないか

**答** 移転についての調整というのとは一度されていることではありましたが、それが実現しなかつたと。今ありますように情報収集が必要ではないかということでありまして、読谷郵便局のほうと、そのお話をしながら調整をしていきたいと思っております。

### 県営波平団地のゴミ収集について







読谷郵便局前の交通安全対策

問 行方不明者を防ぐ対策はあるか

問 これまでに行方不明者がいたか

答 嘉手納警察署へ読谷村内行方不明者届出受理状況を確認したところ、認知症高齢者等の行方不明者は、平成25、26年それぞれ4人発生しております

本村高齢者における認知症患者の行方不明者数は

事前の対応」に基本を置く目的で地域の見守りや通報体制ネットワークの構築を充実させる事により行方不明者を防ぐ対策の一つになつていくと考えております。



仲真 朝雄

村民の早世率が高い件

問 数字的推移

答 平成22年度は28%をピークに平成25年度は17.5%。

問 主な死亡原因は

答 ガン、循環器系疾患、脳血管疾患、自殺の順。

問 圧性や脳血管疾患が増加。特定健診未受診者対策

答 ここ数年は、心疾患、高血圧性や脳血管疾患が増加。「全自治会へのサポーター確保」を目指す。

としての健康サポーターのメリットと今後は

答 メリットのひとつに、身近な方から受診を勧められると受け入れやすい。

健康づくりサポーター制度が平成23年度に創設されて以降、未受診者訪問件数の増加と比例して受診者は増加

今後の取り組みは、サポーターのいない地域の解消。

サポーターのスキルアップ研修を増やす。

問 サポーターの増員、未受診との新たな接触方法は

答 43人から、平成27年度は80人に増えた。まだサポーターのいない地域を解消し、

「全自治会へのサポーター確保」を目指す。

教育について

問 教員免許更新にかかる費用と時間の負担は

答 県内大学や通信制度を利用して30時間単位を受講、必要経費はおよそ3万5000円〜4万円

問 教職員の安定確保に向けた今後の課題は

答 小中学校での4月の補充教員の確保。幼稚園においても一時預かり保育の人材を村内で確保する必要がある。

問 喜名小学校以外の小学校校舎の建替え改修は

答 40年目を迎える校舎もあり、今後、学校施設の建替えや改修を含め整備計画を立てる。

問 「教育の日」が制定されたが内容と取り組み等、その浸透について

答 「読谷村の教育の日」は村民の教育に対する関心と

理解を深め、その充実と発展を図るため毎年2月の第1土曜日と定めている。学

力向上推進実践報告会や、まなびフェスタ読谷などの活動を実施、また教育講演会も実施している。

今後も普及活動と継続的な取り組みが重要である。

問 教育委員会配置の2名の指導主事の職務分掌は

答 主任指導主事は学校教育課長として、校長教頭の研修、学校経営に関すること。

学校教育の統括、教職員評価や人事。指導主事は教職員の研修、教育課程、授業の指導助言、学力向上に関すること。等

問 学校現場を積極的に支援するため、指導主事の増員を考えているか。

答 教育委員による学校支援体制の充実をはかる上で、指導主事を一名増員できれば、よりサポート機能が充実する。



目指そう！がんじゅうのむら



上地利枝子

**地域振興交付金（行政から各自治会へ交付される）の内容とは**

**問** 交付内容と査定方法は、

**答** 地域振興交付金は、基本交付額（面積配分額、人口配分額、世帯配分額）地域振興額（総務振興費、地域福祉費、保健衛生費、産業振興費、環境整備費、生涯学習費、文化振興費、地域活性化推進費）加算額について、地域振興激励加算日、小規模自治会費になっている。算定方法は、人口、世帯数を基本にし、老人会、青年会、婦人会、子ども会の活動状況、伝統芸能の保存、継承活動、前年度からの自治会世帯・人口の増加数等を考慮に入れて積算しております。

**問** 今後見直しの段階で地域振興交付金増額に一番影響するのは

**答** 自治会加入世帯、人口の増えることが直接的な増額の要因になると理解しております。

**問** 石嶺村長としての考えは

**答** 自治会交付金については別に競争する必要はないんですが、三カ年間で1ステップとして実施計画がありますので、それで総括して、例えば頑張っている自治会普通の自治会、とつても頑張っている自治会というところで、いろんな評価の中でお互いに当然、自治会長の方皆さんとも相談しながらやっていきたい。

**ひとり親家庭認可外保育施設利用料助成金の支援を伺う**

**問** 来年度も継続支援の予定はあるのか

**答** この事業は10月から実施し、現在13名の児童に対し、利用料の補助を行っており、次年度も継続支援をしていく予定です。

**本村小学生の放課後はどう過ごしているか**

**問** お家で過ごしている児童90名（32%）についてどういう状況なのか

**答** 一人で過ごす、兄弟で過ごす、大人の人がいる状況が見られます。内容としては、ビデオやテレビを見る、パソコンや読書をしている等多様な過ごし方があるようです。

**地域支援事業の内容を伺う**

**問** 地域コーディネーターの配置は

**答** 県の研修後調査研究を進め、配置に努めます。

**問** 協議体の設置について

**答** 地域の実情に応じたニーズを把握するため研究を進めてまいります。

についてどうでしょうか

**答** 具体的な計画はございません。



山城 正輝

**断固反対の公約を転換し、トリステーション内新基地を容認する条件での再編交付金受け取りを拒否すべきこと↓安全、安心阻害を除去し、村民福祉向上に努めていきたい（村長）**

**問** 新基地と交付金をこれまで拒否してきた理由は何か

**答** 平成25年4月5日文書で村民の生命と財産を守り、安心、安全な村づくりを進める立場から断固反対の意志を表明。

よう要請してほしい旨があった。

**問** 交付金の支給基準や金額は示されているのか

**答** 沖縄防衛局で基準に基づき金額の算定をする。その基準については、まだ示されていない。金額についてもまだ示されていない。

**問** 村は、平成25年4月5日断固反対の表明から平成26年3月12日、統合計画の推進に当たってはという要請までの一カ年間に何があったのか

**答** 平成25年4月5日統合計画発表。平成25年4月6日ハーバービューホテルで防衛大臣から村長に説明。その間ずっと調整。平成26年1月23日防衛省から説明。2月21日にも防衛局から来る。4月11日にJC合意。

**方針転換の理由は何か**

**答** 平成27年8月4日に楚辺自治会、大木自治会、波具知自治会から文書で再編交付金を活用して、利便性向上、地域振興が計られる

**読谷村地域福祉計画の今後は**

**問** 今回見直しで、活動計画を策定する予定はありますか。

**答** 部長の見解は、策定をしていく予定ではないです。



放課後 児童館であそぶ子どもたち





ますます強化される移設新基地工事のトリ-ステーション

**問** 村長に聞きたい。政策を覆すということは大変な問題。村民に対し、謝罪すべきではないか

**答** 基地は沖縄経済の最大の阻害要因。地元が心配しているのは、黙認耕作地の縮小、交通渋滞等。

**問 結局** 謝罪の言葉はない。もう一度聞く。交付金の受け取りを拒否しないか

**答** 基地再編による安全阻害を除去するため、交付金を利用して、福祉向上に努めていく。

小中学校就学援助金の支給率(約12%)を県平均(約20%)まで引き上げよ↓学校側と意見交換して進める

住宅リフォーム助成制度を継続すべきこと↓省エネ工事等対象工事を拡大して、継続する

生協と「地域見守り協定」を結んで地域コミュニティを高めるべきこと↓調査研究し、検討していきたい

役場臨時職員の産休、育休保障を強化すべきこと↓調査研究していきたい

座喜味3班里道(長浜道)を復元、管理すべきこと↓地域の皆さんと現状確認し、協議をしながら検討していきたい



伊佐 真武

どうなる?! 比謝川堰

**問** 沖縄県の関係課では比謝川堰について、現在どのような検討がなされているのか

**答** 平成27年11月16日に、沖縄県関係課、読谷村、嘉手納町出席のもと、比謝川の堰の取り扱いに関する意見交換が行われております。

その中で、比謝川下流堰の撤去に関する通知を沖縄県河川課から県企業局へ行う予定であると伺っています。

**問** 現在の堰を撤去した後はどうなるのか。企業局の考えは把握しているか

**答** 現在の下流堰が撤去されれば、塩水が上流まで来る事が想定される事から、

企業局は長田川取水ポンプ場敷地内、取水口の上流側へ堰を設置する形で検討しているかと伺っています。

**問** 地元からは新たに堰を設置するなら「比謝川の方が良いのでは」「長田川と比謝川の合流地点」等の要望、意見もある。今後推移を見ながら地元での説明会、報告会も必要と思うがどうか

**答** 地元とも意見交換会をしていきたいと考えております。



県道6号線に照明灯の増設を

**問** 夜間、車の運転時、歩行者が見えにくい状況である。交通安全上、道路照明灯が更に必要と考えますがどうか

**答** 県道の環境を村民の安全第一に考えまして、中部土木事務所と県道に関する会議も設けてありますので話し合いはしていきたいと思っております。

1億800万円余りになるかと考えております。

生活道路整備事業予算を伺う

**問** 当該予算については、毎年500万円程度で推移しているが、村民の生活道路整備のニーズにおいつかないのが現状。今後予算措置はどの様に検討されているのか

**答** 村民にとつて身近な道路と言う事で各字や地域の要望が多く、限られた予算の中で年次的に緊急性や地区における整備状況及び関係者の同意状況等を総合的に鑑みて進めています。財政事情は難しいが関係課と調整を行いたい。

防犯灯設置計画に関して

**問** 防犯灯設置計画の概要と予算規模の見積もりは

**答** 一括交付金を活用した村内全域のLED化ができないかという事を今検討しているところであり、事業に伴う予算規模については今調査段階であり、大まかな概算で計算した場合、調査費と工事費を合わせて、



新城 昭彦

### 読谷中学校周辺の防犯灯について

**問** 一括交付金活用で防犯灯の設置は出来ないか

**答** 次年度以降、一括交付金を活用して防犯灯のLED化を検討している。

### 県道12号線の波平交差点と波平座喜味城線の交通安全対策は

**問** 昨年9月定例議会でご一般質問をした波平座喜味城線の児童生徒の通学路の安全対策は検討されたか

**問** 村道中央残波線、楚辺座喜味線、親志、喜名地域の通学路について児童生徒の安心、安全を考えると早急な防犯灯の設置が必要と考えるが

**答** 波平交差点への横断歩道及び停止線が消えかけている箇所の引き直しを嘉手納警察署等と協議を行い実施した。

**問** 読谷中学校の通学路として利用されている村道中央残波線等への防犯灯設置は必要と認識している。現在この場所には電柱がなく電氣も行きわたっていないので防犯灯の設置が難しい状況で今後、調査検討をして行く。

**問** 波平座喜味城線の車道と歩行者通路の路肩部分をペンキ塗りして区分出来ないか

**問** 次年度予算で防犯灯の設置は検討されているか

**答** 予算の範囲内で優先順位を上げてどこから先か検討をしたい。

**問** 東門交差点の信号機の設置は

**答** 当該場所への信号機設置は、今年度も嘉手納警察署へ要請をしている。

**答** 親志、喜名地域の防犯灯は、設置要望箇所の申請として、次年度以降の設置に向け検討する。

**問** 東門交差点の信号機の設置は

**答** 当該場所への信号機設置は、今年度も嘉手納警察署へ要請をしている。

**問** 県道12号線は、坂でスピードを出して来る車両が多く、横断歩道を渡る時危険を感じる。対策は考えられないか

**答** 道路管理者である中部土木事務所に危険性等を伝えている。道路管理者としては、現状等を把握し、関係機関等との協議及び連携を図って行きたいと回答があった。



早急な防犯灯設置が求められる

### 村道残波線と残波岬公園について

**問** 村道残波線のお菓子御殿付近から残波灯台の村道沿いの草や枯れたモクマオの木の撤去は出来ないか

**答** 車両の無断駐車が見受けられる為、対策を兼ねて除草作業を行う予定、枯れたモクマオの伐倒は、景観の問題もあり予算の確保に努める。

**問** 公園内の枯れた松の木は何本くらいか

**答** 43本確認した

**問** しおさいの森の植樹祭で植樹した樹木の管理は

**答** 管理は植え付け後数年はしおさいの森事業で除草及び灌水作業を実施した。

**問** 公園内の小学生用のバスケットリングの撤去なげか

**答** 老朽化で平成24年に撤去、現在再設置を検討中である。



神谷 嘉栄

### 学校内の安全策を問う

**問** 渡慶次小学校校舎南側端から運動場へと通じる階段の段差に違いがあり危険ではないか

**答** 教育委員会では毎年学校施設訪問を行い、施設の実態把握、そして、学校より施設に関する要望を受け、同箇所については、学校側と協議を行い対応したいと考えている。



段差が異なる階段

### 農業の振興策を問う

**問** 読谷村の6次産業化の取り組みの説明を求める

**答** 農業、水産業者が生産（第1次産業）だけでなく、食品加工（第2次産業）、流通・販売（第3次産業）が主体的・総合的にかかわり合うことで高付加価値を図り、活性化につなげていこうという考えが6次産業化であり、本村では、沖縄地域産業連携ネットワークに参加し、

**問** 段差は大きい所では約25cmにもなり、実際においてみると違和感はあるのか

**答** この階段は約14年程前にPTAの奉仕作業で、あまりお金がかからないように、きれいに設計してつくられた階段ではなかった。





各種情報の収集及び村のホームページ等を活用して6次産業化関連の情報発信に努めており、昨年はスキルアップを目的に琉球大学が主催した「地域農業推進人材育成プログラム」の公開講座に参加し6次産業化を学んでいる。

**問** 本村の農業生産法人は何件で、直売所を営営している農業生産法人は何件か

**答** 本村内の農業生産法人数は、平成27年4月20日現在10件で、直売所を営営する農業生産法人は0件。

**問** 農業生産法人の生産品目及び加工品目を伺う

**答** 生産品目は、重複はするが、キビで7法人、紅イモで5法人、果樹で4法人、野菜で6法人、花卉で4法人、畜産で1法人、加工で1法人となっている。加工品目については、紅イモペーストとなっている。

## 役場駐車場夜間の安全性を問う

**問** 文化センターでは、昼夜を問わず、生産学習活動が盛んだと思われるが、利用者にとって夜間は、役場駐車場に外灯がついてなく支障を来しているが、どう考えるか

**答** 役場庁舎前の駐車場には、外灯が3本あるが2本が故障しており、現在、修繕を依頼している。

**問** 去つた10月には全灯消えていたという情報が2件寄せられているが修繕のめどはどうか

**答** 今回灯具のほうも古くなっているということ、LED化をしたいというふうに考えており、発注をしている。



城間 勇

## 仮称、読谷村新火葬場建設について

**問** 山田区より五項目明記している意見書が読谷村に伝えられており、新火葬場建設に村民の衛生や福祉向上のために期待している村民の皆さんから心配の声もある。今後の対応策について伺う

**答** 恩納村に對しましては、当該施設周辺の皆様にご迷惑をおかけしないよう、防災環境の面において十分に留意しながら施設の建設を行うとともに完成後も法令等に基き適切な管理を行って行く旨のご説明をさせて頂いておられます。工事は、予定通り進めてまいります。

## 伊良皆大湾排水路改修工事ボックスカルバート改修工事の進捗状況について

**問** 当該工事は、昨年の台風八号などによる大雨時の冠水被害を解消するため、既設ボックスカルバートを通水能力の大きい新たなボックスカルバートに改修するものであります。工事の進捗状況につきまして、入札が不調となりましたので、不調と考えられる施工条件などを見直し、再度、工事の目的が達成できるよう進めてまいります。

**答** 当該工事は、昨年の台風八号などによる大雨時の冠水被害を解消するため、既設ボックスカルバートを通水能力の大きい新たなボックスカルバートに改修するものであります。工事の進捗状況につきまして、入札が不調となりましたので、不調と考えられる施工条件などを見直し、再度、工事の目的が達成できるよう進めてまいります。

## 古堅中学校運動場よりの県営比謝団地周辺への土埃対策について

**問** 学校側と連携して、学校職員や生徒などによる散水をこまめに行うことで粉塵を最小減に抑えるよう努めてまいります。

**問** 今後の取り組み、強化

を具体的に伺う

**答** 南小学校においても枯れた木などを植えかえたり、新たに苗畑から苗をもらって植樹をしたりしております。中学校においても植樹ができるスペース、現地を調査して行つていきたい

## 村道大木ー比謝線へのガードレール等の設置について

**問** 古堅小学校や古堅南小学校、古堅中学校、読谷高校の児童生徒通学路として利用している。交通量が多い道路で片側にガードレール等を設置して歩道確保が必要と思うが

**答** 仮に車道幅員を確保したまま、ガードレールを設置した場合に歩行者などの通行の安全性など人の影響が心配されることからガードレールの設置は難しい。

**問** 県営比謝団地から伊良皆郵便局に向かって、右側

部分に高志保公民館前の通りのようにポストコーンを設置したら

**答** 嘉手納警察署とかそういった部分の意見も聞きながらポストコーン設置が効果的なのかというのも含めて、その辺を調整しながら考えていきたい。



大雨が降る度冠水する大湾排水路



與那覇徳雄

あり今後検討。

村内での児童虐待は？

問 児童虐待されていると思われる児童は

答 幼稚園1名、小学校9名

問 中学校1名、兄弟3組

問 登校できない児童に対する学校の支援取り組みは

答 学校で家庭訪問しているが保護者の協力が得られない時はごも未来課で対応

問 1名登校できないが10名は登校しているか

答 10名登校している。

問 地域の支援体制は

答 地域で子ども達を見守り続けていくことが大事。

文化財の保全・保護について

問 大当原貝塚の保全は

答 地権者の協力を得ながら現状保存。

問 村指定戦争遺跡は

答 チビチリガマ、掩体壕、忠魂碑3カ所村指定文化財。

問 シムクガマ、古堅の家

族壕、牧原の鉄血勤皇農林隊壕跡3カ所の追加指定は

保存状況その価値、地権者承諾等、追加検討。

問 チビチリガマ川沿いの石積の崩落がある。早急な対策工事が必要だが

答 関係者と話し合う。

問 座喜味城跡の地すべり修復の進捗状況は

答 実施設計業務の最中。工法案について県と調整中

朝のあいさつ運動を発展的に！

問 朝のあいさつ運動の開始時期、趣旨は

答 昭和63年県学力向上推進として開始、広報車での朝の巡回は平成5年から

問 生活習慣を見直すことで学力向上が図られるか

答 基本的な生活習慣は学力の基礎を培う重要な部分

挨拶はコミュニケーション能力向上の基礎として重要

で学力向上には必要

問 3年未満職員の研修として月2回実施できないか

答 教育的な観点で行われ

おり新採用職員研修のあいさつ運動は考えていない。

問 危険な十字路の住民に横断旗を配布しあいさつ運動の普及を図つたらどうか

答 導入できるか検討

問 校門前でのあいさつ運動を行っている学校は

答 全小中学校で実施、中学校は部活単位で参加。

これからの村づくり



國吉 雅和

問 副村長へこれからの村づくりと機構改革を問う。

答 軍用地跡地整備が進み

基礎を活かした地域振興の時代に向う。そのため、企画経営機構の体制と少子高齢化時代の社会保障の充実が課題であり、文化を中心とした主体性と協同性を重点にした体制づくり。また、観光産業として、スポーツ

キャンプ（リオ・東京オリピック）を活かした新地域振興を推進する機構が重要

問 村長へ 米軍基地が現在も36%占領している村づくりをどのように考えるか

答 政府官僚とお話するときに、「やっと読谷補助飛行場が返還され、まだ10年にもならないんだと。東京ではオリンピックが2回も開かれる中で、戦後復興の真つ最中だ」と因って、財政支援を含め協力を願いたい。集中投下する時期であり取捨選択し村づくりを推進する。

教職員の職場環境について

答 新人事評価制度は、子



渡慶次小学校の児童によるあいさつ運動

質

問

問 所長が高志保若保の会で「健康寿命」講演した。高年齢者大学で診療所医師を活用してはどうか

答 次年度調整する。

問 村内スーパーで出前診療室を行つてはどうか

答 健康環境課との関連も

問 健康環境課との関連も

問 健康環境課との関連も



ども達のよりよい成長と先  
生方の職能成長に繋がるも  
のにしたい。

**問** 病気休職者の状況は

**答** 身体的病休2人、心因  
性病休4人で全教職員(28  
人)に対する比率は、身体  
的0.84%、心因性1.68%。(役  
場職員は身体的0.74%、心因  
性1.85%)。安心して教育活  
動ができるような環境づく  
りが必要と考える。

**受診対策に提案!**

**問** 村民健康づくりについ

**答** 健診費用の無料化や休  
日健診、ナイト健診等の健  
診環境の整備、健康づくり  
サポーターの養成、未受診  
対策地域交付金の創設等。  
未受診対策は重点課題である。  
**問** 平成29年度の受診率60  
%達成に向けた取り組みは

**答** 現在寄付者に対して、  
広報紙一年分と日本一口  
の多い村記念切手を送付し  
感謝を表している。提案の  
村内使用限定クーポン券を  
贈呈することは、読谷村へ  
お越しいただく仕組みを作  
る有効な手段と考えます。

**提案** 未受診対策地域交付  
金(自治会への報奨金制度)

は対象者の多い自治会の対  
前年比増を促す制度と受診  
者に「ごみ袋」の進呈を提  
案する。



ふるさと納税  
こうしたら!

**問** ふるさと納税の負担者  
に村内使用限定クーポン券  
を贈呈しては。

**委員会の動き**

閉会中の継続審査・調査

**文教厚生常任委員会**

- 古堅南小学校グラウンドからの土埃被害の対策についての陳情

**総務常任委員会**

- 財政的見地から社会基盤整備のあり方の調査

**文教厚生常任委員会**

- 読谷診療所と福祉業務の関わりについて

**建設経済常任委員会**

- 県内パークゴルフ場の視察調査



## 『読谷村議会としての政策提起』

『第8回 村民との意見交換及び議会報告会』を開催しました。行政に対する多くの要望・ご意見等があり、全員協議会で検討し、村長へ下記のとおり政策提起を行いました。

### 政策提起項目

- 1 国道バイパスの陸上競技場東側は、伸び放題の雑草で見通しが悪いため早急な改善を。
- 2 比謝川堰の撤去問題と長田川周辺整備の課題の検討はどうなっているか。
- 3 農業用スプリンクラーの散水が車道に溢れており、交通安全の面から早急な対応を望む。
- 4 読老連の老人クラブからのゲートボール場設置の要望が出ているが進捗状況は。
- 5 安全・安心の村づくりの立場から防犯灯が必要な箇所へ設置されることを望む。
- 6 県道12号線の波平東門交差点付近に早急な信号機設置を望む。
- 7 波平幹線農道と波平残波線の（むら咲むら近く）合流地点で事故等が多く危険である。点滅信号機の設置は出来ないか。
- 8 比謝団地敷地内の2m以上の樹木についての剪定は県に対応してもらっているが敷地外からの樹木が大きくなり台風の際も困っている。村としての対応を求める。
- 9 渡慶次小学校から宇座5班に抜ける道路は児童生徒の安全が心配なので、渡慶次から歩道設置を早急に求める。
- 10 瀬名波ガーの清掃について、年に1〜2回瀬名波自治会と村で共同清掃の対応がでないか。
- 11 県営波平団地のごみ収集は団地内の班ごと収集にできないか。

◎『村民との意見交換会及び議会報告会』の内容については、『議会だより 特集号』を発行いたします。詳細につきましては、特集号をご覧ください。



村民の思いを村政へ

## りっかりっか読谷村議会

12月定例会での傍聴者は、延べ65名でした。

# 平成28年3月定例議会は3月2日(水)からの予定です。

◎議会の日程についてホームページでお知らせしております◎

読谷村公式ホームページアドレス  
<http://www.yomitan.jp>

〈お問い合わせ〉

議会事務局 TEL 098-982-9225